

長岡の彫刻家

近藤邦雄

遺作展

2018年

4月17日(火)～5月27日(日)

月曜休館(ただし、4月30日は開館、5月1日は休館)

開館時間：午前9時～午後5時(発券は午後4時30分まで)

観覧料：一般 400円(300円)、大・高生 200円(150円)、中学生以下無料 ※()内は20名以上の団体割引料金

主催：長岡市教育委員会・長岡市 主管：長岡市栃尾美術館

後援：新潟日報社、読売新聞新潟支局、朝日新聞新潟総局、毎日新聞新潟支局、長岡新聞社、栃尾タイムス社、NHK新潟放送局、BSN新潟放送、N S T、TeNYテレビ新潟、UX新潟テレビ21、株式会社エヌ・シー・ティ、エフエムラジオ新潟、FM PORT 79.0、FMながおか80.7



「No.939B」(1992年)
ブロンズ

長岡市栃尾美術館

〒940-0237 新潟県長岡市上原町1-13
TEL.0258-53-6300 FAX.0258-53-6370
http://www.lib.city.nagaoka.niigata.jp/?page_id=135

長岡の彫刻家 近藤邦雄 遺作展

2018年
4月17日(火)～5月27日(日)

長岡市ゆかりの作家や作品を紹介する郷土シリーズとして、本年は、市内出身の彫刻家近藤邦雄を紹介します。国内やイタリアで工房を構え、作品の制作・発表など精力的に活動をしていましたが、1996年(平成8)に47歳の若さで急逝しました。本展では、近藤が遺した木や石、ブロンズなどの抽象彫刻約50点と陶芸や家具および資料等を展示します。没後20年以上が過ぎても、観る人の想像力をかき立てる、大胆でユニークかつ繊細な作品とともに、自由奔放に制作を続けた近藤邦雄の世界をご覧ください。



〔No.949〕(1986年)
ケヤキ・油性染料・ワックス

〔No.910〕(1984年)
ケヤキ・ワックス



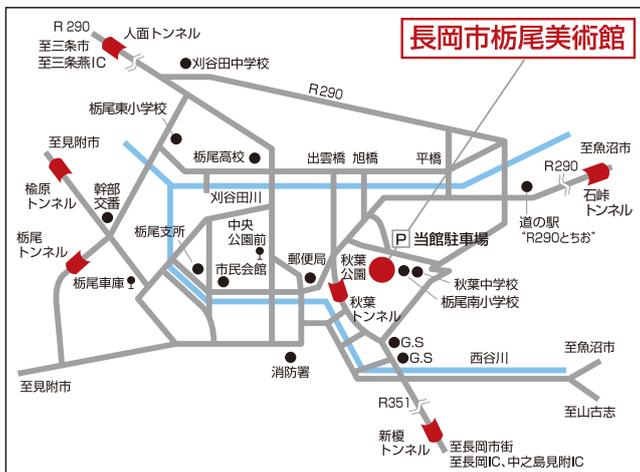
〔N3B〕(1990年)
ブロンズ

〔No.934〕(1985年)
ブナ・油性染料・ワックス



こんどくにお 近藤邦雄 略歴

- 1949年(昭和24) 長岡市神田町に生まれる。
- 1963年(昭和38) 第4回長岡市美術展覧会にて奨励賞受賞。
- 1964年(昭和39) 長岡市立東中学校 卒業。
- 1967年(昭和42) 新潟県立長岡高等学校 卒業。
- 1968年(昭和43) 愛知県立芸術大学美術学部油画科 入学。
在学中より、金属などを使った抽象的な彫刻
や陶芸を制作し、公募展等に出品。
- 1972年(昭和47) 愛知県立芸術大学美術学部油画科 卒業。
名古屋にて制作を続ける。
- 1973年(昭和48) 朝日陶芸展にて受賞
- 1974年(昭和49) 名古屋から埼玉に移住。
- 1978年(昭和53) イタリア・ローマに移住。工房にて、木を使っ
た彫刻の制作を始める。また、ヨーロッパ各地
を巡り、石彫、版画、デザインなども手掛ける。
- 1988年(昭和63) 帰国。以後、埼玉に住む。個展開催の他、
家具設計やディスプレイなども手掛ける。
- 1992年(平成4) 明星大学日本文学部の専任講師となる。
- 1996年(平成8) 10月、埼玉の自宅付近にて交通事故に遭う。
14日、入院先の病院で逝去。享年47歳。
- 2002年(平成14) 近藤邦雄遺作展(長岡商工会議所)
- 2003年(平成15) 木の詩—近藤邦雄展(新潟市美術館)



- JR長岡駅大手口11番線から見附経由栃尾車庫前行バス60分、(または同駅東口4番線から新榎トンネル経由栃尾車庫前行バス45分)「中央公園前」下車、徒歩15分。または終点「栃尾車庫前」下車、タクシーで5分
- JR長岡駅東口からタクシーで20分 ● JR見附駅からタクシーで20分
- 関越自動車道長岡ICからR8長岡大橋経由、R351で40分
- 北陸自動車道中之島見附ICからR8経由、R351で30分



〔No.1003〕(1992年) 山桜・ワックス

次回展覧会のお知らせ

館所蔵品展 | 6月5日(火)～7月16日(月・祝)

長岡市栃尾美術館

〒940-0237 新潟県長岡市上の原町1-13
TEL.0258-53-6300 FAX.0258-53-6370
http://www.lib.city.nagaoka.niigata.jp/?page_id=135